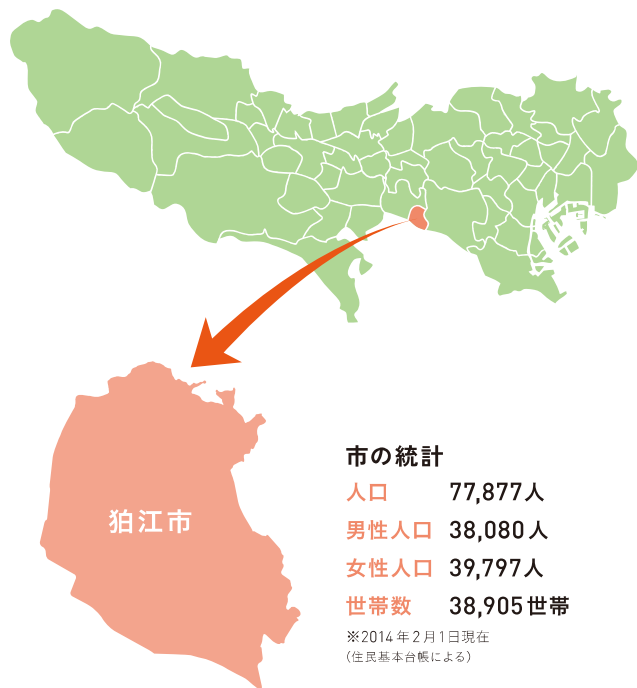


狛江市のプロフィール

狛江市は、新宿から電車(小田急線)で約20分の位置にあり、東は世田谷区、西及び北は調布市、南は多摩川をはさんで神奈川県川崎市に接しています。面積は6.39平方キロメートルで、全国で2番目に小さな市です(2013年現在)。地形はほとんど平坦ですが、北側台地から南側多摩川沿岸低地にかけてわずかに傾斜しているため、日照、通風、採光、排水などの面で暮らしやすい居住環境にあります。



市の位置と面積

北緯 35度38分06秒
(世界測地系による)
東経 139度34分43秒
(世界測地系による)
面積 6.39 km²
東西 2,940m
南北 3,660m
標高 20m
土質 洪積層

市の統計

人口 77,877人
男性人口 38,080人
女性人口 39,797人
世帯数 38,905世帯

※2014年2月1日現在
(住民基本台帳による)

市章



1970年10月1日制定

発行：狛江市 編集：建設環境部都市整備課
〒201-8585 東京都狛江市和泉本町1-1-5 TEL：03-3430-1111(代表) FAX：03-3430-6870

<http://www.city.komae.tokyo.jp>

印刷：(株)黒崎事務所

刊行物番号：H25-22 2014年3月発行

狛江のいいこと、いらところ
みつげよう。
百選
魅力
狛江のまち



RECOMMENDED
100 SPOTS
IN KOMAE-CITY

撮影場所：多摩川

狛江のまち 魅力百選

—
みつけよう。
狛江のいいこと、
いいところ
—

ご存知ですか？

狛江の“いいこと”“いいところ”。ここには、魅力的な自然や風景、伝統・文化に根ざした地域の行事や活動がたくさんあります。

「狛江のまち 魅力百選」は、こうした狛江の魅力を市民のみなさんから募り再発見しようと、2007年から始めました。

毎年応募される中から選定を行い、2013年現在、百選は99件。ぜひこの冊子を片手に、まちを歩いて、百選を見つけてみてください。

RECOMMENDED 100 SPOTS
IN KOMAE-CITY

CONTENTS もくじ

第1章

狛江ぶらり まちあるき

- 02 「狛江のまち 魅力百選」まちあるきマップ
- 04 まちあるき おすすめ1日コース
- 06 まちあるき ぶらり半日コース
- 08 こんなところにも！
狛江の厳選立ち寄りスポット
- Column
- 10 狛江の暮らし方名人レポート！

第2章

水と緑のまち狛江をあそぶ

- 12 家族で行こう！水と緑のふれあいスポット
- 14 狛江の木めぐり花めぐり 四季折々
- 16 狛江の春・夏・秋・冬
季節を楽しむ参加型イベントへ！
- Column
- 18 災害を忘れないまちへ

第3章

発見！ 狛江のいいモノ

- 20 季節を彩る絵手紙
- 21 美味しいカレーに込めた思い
- 22 楽しみながらリサイクル！
- 23 月一度のお楽しみ、「楽市」が繋ぐ狛江
- 24 知ってる？ 狛江のなんでもQ&A
- 26 「狛江のまち 魅力百選」リスト

とじこみ

「狛江のまち 魅力百選」広域マップ

第1章

狛江ぶらりまちあるき

街を歩いて、狛江の魅力を発見してみましょう。

Komae Town Walk 「狛江のまち 魅力百選」 まちあるきマップ

水や緑を身近に感じたり、
歴史に触れたり…狛江のまちは見どころいっぱい。
「狛江のまち 魅力百選」にも、
そんなスポットが多く登録されています。
ここでは、代表的な狛江の
シンボルを巡るふたつのコースをご紹介します。

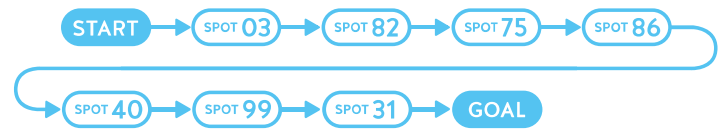
●スポットにふられた番号は、「狛江のまち 魅力百選」の登録番号です。

1日コース (狛江駅から和泉多摩川駅へ)



約2.8kmをゆっくり回ります。

半日コース (和泉多摩川駅から狛江駅へ)



約3kmを気軽に回ります。



1日コース
狛江の代表的なスポットと豊かな緑をたっぷり満喫！公園などのピクニックスポットで休憩しながら、ゆっくり回れるコースです。

半日コース
市内に多く残る古墳を中心に、狛江の歴史に思いを馳せてみましょう。多摩川の川床からスタートして、細い路地を通りながら、気軽に回れるコースです。

Let's go for a walk in KOMAE!

「狛江のまち 魅力百選」 まちあるき おすすめ ① 日コース

百選の魅力を
たっぷり味わおう



泉龍寺 (雲松山泉龍寺)

歴史と自然が融合する場所

多摩地域の中でも歴史があり曹洞宗に属している寺院で、季節感あふれる豊かな自然的環境が魅力。駅前の風景を特徴付けています。

狛江市元和泉一丁目6番1号
(問)03-3489-6778

SPOT 16

駅前のお店で
ランチとおやつの
買い出しを



小田急線狛江駅北口から
START!



緑地保全地区一帯

駅前とは思えない緑空間です

泉龍寺に隣接し、昼でも暗いほど緑の濃い特別緑地保全地区一帯(約2.1ha)は、季節感いっぱい。月一回の開放日には、市民の会による説明も行われています。

狛江市元和泉一丁目7番 (問)03-3489-7139
(狛江弁財天池特別緑地保全地区市民の会事務局)

SPOT 07

徒歩約1分

徒歩約2分



いこいのカフェ

狛江駅北口すぐの穴場カフェ

泉の森会館二階のカフェで、コーヒー(300円~)はいかがでしょうか。ギャラリーが隣接する居心地よい空間は、地域交流の場となっています。

狛江市元和泉一丁目8番12号 2F(カフェ12:00 ~ 18:00、不定休)
(問)03-5497-5444

SPOT 31

Check It!



緑を間近に臨むテラス席も。コーヒーはハンドドリップで丁寧に抽出しています。

徒歩約1分



田中橋

ひっそり佇む六郷用水の名残

仙川駅へ通じる道の途中、田中橋交差点脇に残る、小さな社と橋の部材。かつて一帯に農業用水を供給していた歴史がしのべられます。

狛江市元和泉一丁目14番
(問)03-3430-1111(市役所(代表))

SPOT 48

*六郷用水は、玉翠園跡から六郷さくら通り、いちよう通り、世田谷通りを経由していました。



西河原自然公園周辺

せせらぎの横でピクニック!

小川が流れる約4,900㎡の園内は、緑がたくさん。持参したお弁当を木陰で広げ、水音に耳を傾けながら、のんびりと過ごしてみたいかがですか?

狛江市元和泉二丁目34番
(問)03-3430-1111(市役所(代表))

SPOT 06

Check It!



リラックスしたカモの姿も。芝生で足を伸ばして食べるお弁当は最高!

徒歩約5分

徒歩約14分



むいから民家園

狛江の伝統的な生活文化を伝えます

むいからとは、屋根を葺く「麦わら」のこと。茅葺きの古民家を移築、維持管理し、季節を通じた恒例行事も開催(16、17ページ参照)。

狛江市元和泉二丁目15番5号 (問)03-3489-8981
(9:30 ~ 16:30、水・木定休)

SPOT 14



五本松と多摩川

狛江を代表する景色です

多摩川沿いに堂々と立つ松は、「新東京百景」にも選定されたもの。多摩川の風景を象徴するこの場所には、毎日多くの市民が訪れます。

狛江市元和泉二丁目
(問)03-3430-1111(市役所(代表))

SPOT 02

多摩川いかだレース
(16ページ参照)の
スタート地点!

徒歩約15分



多摩川の河川敷

多摩川水道橋を望む美しい夕焼け

豊かな自然と自由に触れ合える河川敷では、空いっぱいに広がる夕焼けを眺められます。刻々と変化する景色の美しさは見飽きることがありません。

多摩川河川敷一帯

SPOT 58

河川敷から
徒歩約6分の
小田急線と泉多摩川駅が
GOAL!

Let's go for a walk in KOMAE!

「狛江のまち 魅力百選」 まちあるき ぶらり 半日コース

狛江の歴史に触れる
まちあるき

5世紀半ばから6世紀半ばまでの間

「狛江百塚」と呼ばれるほど多く築造された古墳を中心に、
狛江の歴史がしのばれるルートです。

徒歩約25分



和泉多摩川 川床

水と緑のオープンスペース

二ヶ領宿河原堰(18ページ参照)に
ほど近い場所に広がる、低く岩が隆
起した川床。川辺の生態系を間近に
観察でき、太古からの自然の営みを
感じられます。

多摩川河川敷一帯(猪方四丁目付近)
(問)042-377-7403
(国土交通省京浜河川事務所多摩出張所)

SPOT 03



小田急線と泉多摩川駅北口から

START!

Check It!



ビル中庭から見る裏側
には階段や石碑があり、
趣きを感じられます。



駄倉塚古墳

駅付近の中心地に残る古墳

狛江駅の北口再開発事業の際に保全
された古墳で、中央部のみが現存。数
本の松が伸びる小さな山として市役所
近くに残っています。

狛江市中和泉一丁目(個人管理)

SPOT 40

川鷗や小魚など
色々な生き物を発見!

徒歩約18分



徒歩約8分



前原塚古墳

畑の真ん中に現れる古墳

6世紀前半に築造された古墳で、現在は直径
18mほど。本来は21mほどあり、これ以外に猪
方地区には7基の古墳がありました。

狛江市猪方三丁目(個人管理)

SPOT 82

Check It!

いまだ形態を保つ
貴重な古墳。
狛江百塚の名残



現存の五輪塔には「康安元
年」(1361年)の文字。1504
年より早い開創との説も?

徒歩約9分



住宅街の真ん中の古墳、亀塚古墳

なんとアパートの後ろにも!

狛江古墳群唯一の帆立貝形古墳であ
り、現在は一部が残るだけ。1951年の発
掘調査で、5世紀末頃の石棺や多くの遺
物が出土しました。

狛江市元和泉一丁目21番
(問)03-3430-1111(市役所(代表))

SPOT 86

徒歩約15分

徒歩約2分

徒歩約6分

徒歩約6分



駄倉橋石柱

繁華街に残る六郷用水の名残

駅前ロータリーのすぐ近くの石柱は、
かつて六郷用水に架けられていた橋
の跡。五本松上流で取り入れた水が
流れていたそうです。

狛江市中和泉一丁目
(問)03-3430-1111(市役所(代表))

SPOT 99



天台宗の古刹、玉泉寺

1504年開創の歴史ある寺院

調布市にある天台宗別格総本山・深大寺の
末寺で、境内のお堂に祀られるおしゃもじさ
まは、百日咳には靈験あらたかと言われ、
人々の信仰を集めていたとか。

狛江市東和泉三丁目10番23号
(問)03-3480-2330

SPOT 75

徒歩約6分

徒歩約6分



いこいのカフェ

帰る前に、ちょっと休憩を

語らうのにぴったりのローカルなカフェで、一
日の締めくくりを。イベントやギャラリーにも使
われる泉の森会館は、市民の憩いの場です。

狛江市元和泉一丁目8番12号2F
(カフェ12:00~18:00、不定休)
(問)03-5497-5444

SPOT 31

電車での帰宅にも便利。
ここから徒歩約3分の
小田急線狛江駅が
GOAL!

Careful Selection!!

こんなところにも！ 狛江の厳選立ち寄りスポット

まだまだある！
狛江のおすすめスポット



200年以上継承される歌碑

○万葉歌碑

1805年に建立後、1829年の多摩川の洪水で流出。現存しているものは1924年に再建されたものです。旧碑の拓本を元に再建されました。寛政の改革で有名な松平定信の書で、「多摩川に曝す手作さらさらに何そこの児のここだ愛しき」(万葉集巻第14-3373東歌)と刻まれています。

狛江市中和泉四丁目14番
(問)03-3489-8105(伊豆美神社)

SPOT 32



歴史的遺構が点在します

○今なお街中に残る石造物

狛江市のいたるところで目にする石造物の多くは、江戸の文化文政時代以降につくられたものといわれています。米や野菜、お金を持ち寄り皆で飲談したといわれる庚申講や、それぞれに言い伝えが残るお地蔵さまなど、いにしへの時代と人々の思いを伝える場所として貴重なものです。

狛江市各所に点在(写真は和泉松原庚申堂、和泉本町一丁目25番1号・個人管理)

SPOT 78



駅前たたずむ可憐な女の子

○万葉をしのぶ乙女像『たまがわ』

狛江市の玄関口、狛江駅北口のシンボル。少しうつむき加減の様は、多摩川の川面を見つめながら、「万葉歌碑」にも刻まれている歌に思いを馳せる少女の姿をうまく表現しています。「万葉歌碑」と合わせ、万葉時代の空気を伝える貴重な存在として評価されています。

狛江市元和泉一丁目7番(狛江駅北口駅前広場内)
(問)03-3430-1111(市役所(代表))

SPOT 33



身代わり伝説のあるお地蔵さま

○狛江の新パワースポット！耳切り地蔵

泉龍寺別院の地蔵尊。昔、追いはぎに片耳を切られた人がいましたが、気付くと自分の耳は無事で、お地蔵さまの耳に刀傷があったとか。危機を救うとして信仰されてきたお地蔵さまが、今後も人々を守ってくれるでしょう。現存する狛江の地蔵尊の中で最古のものです。

狛江市元和泉一丁目13番18号 泉龍寺別院
(問)03-3489-6778(泉龍寺)

SPOT 80



狛江の採れたて農産物をどうぞ

○市内産農産物の直売所

狛江市内の農家では名産の枝豆をはじめ、四季折々の野菜や果物を生産しています。積極的な「地産地消」も狛江のまちの魅力のひとつ。新鮮な農産物を購入できる直売所も、市内のあちこちに点在しています。市役所で配布している「狛江市農産物直売所MAP」に詳しい場所が掲載されています。

狛江市各所に点在
(問)03-3430-1111(市役所(代表))

SPOT 37



“いぼ”に悩む人々がお参りに

○塩地蔵様の意外なご利益

1612年創建の慶岸寺の塩地蔵は、お参りのお礼に塩が奉納されてきたためご本体が崩れてしまったそう。江戸時代から信仰を集めていたことが感じられます。別名は「いぼ取り地蔵」。いぼ取りにご利益があると、現在も悩める人がお参りに来るようです。

狛江市岩戸北四丁目15番8号
(問)03-3489-0934(慶岸寺)

SPOT 93

狛江の暮らし方名人レポート！

「狛江のまち 魅力百選」の中には、ユニークな活動で親まれる地域の有名人が登場します。自身も楽しみながら、まちづくりに貢献する2人を訪ねました。



PICK
UP
THE
LIFE

赤羽眞さん

Makoto Akabane



「狛江の蛍」

SPOT 53

蛍が繋げる、子どもたちと狛江の未来

「街で子どもに『蛍のおじちゃんだ!』って呼ばれるんです」と目を細めるのは赤羽眞さん。個人で蛍の飼育に取り組み、もう20年以上が経つそうです。故郷の長野県のような美しい水環境を多摩川に取り戻し、稀少な蛍を子どもたちに見せたいと始めたこの活動ですが、今年もお手製の装置で、数百匹を飼育中です。季節になると、講師をつとめる「狛江水辺の楽校(17ページ参照)」や近隣の小学校で蛍を放して披露し、ときには自宅の庭で観賞会をすることも。多くの子どもに、蛍の魅力はもちろん、環境問題を考えるきっかけを与え続けています。2013年現在、御年90歳!「蛍のことを思うと力が湧くんです」と語る赤羽さんの愛蛍たちの活躍が、今後も楽しみです。



試行錯誤で完成した飼育装置は、水温を一定に保つなどの工夫が。

成虫の蛍



子どもたちからもらった感謝状など大切に保管し読み返しているそう。

松本信一さん

Shinichi Matsumoto



「狛江市を見守るおばけの木」

SPOT 95

みんなを笑顔にさせる“おばけの木”

道行く人が足を止めて記念撮影。和泉本町四丁目がよく見られる光景です。その訳は、コミカルな顔のかたちに刈り込まれた、松本信一さん宅の庭の木。「いたずら心がきっかけです。2009年に左の木を細工して評判になり、2012年から2013年にかけて右側の木2本も顔のかたちに。三兄弟になるとは思いませんでした」と笑う松本さん。いつしか子どもたちから「おばけの木」と呼ばれるようになった木は、秋にはランタンが灯されたり、クリスマスにはポインセチアが飾られたりと、季節ごとの表情で人々を楽しませています。「ゴンドラに乗り刈るので、手入れが大変」と言う松本さんですが、さらに仲間を作る計画を考え中とか。街を見守る優しいおばけが増える日も近いかもしれません。



一番左は、松本さんのお子さんが「ガオウ」と命名。年々完成度も上がり、表情豊かになっています。右の2本はまだ名前がないそう。

第2章

水と緑のまち狛江をあそぶ

Let's go with a family!

家族で行こう!

水と緑のふれあいスポット

広い空と緑豊かな木々、清らかな水の流りが代名詞ともいえる狛江の財産。
身近な自然は、子どもたちの感性を刺激してくれる存在でもあります。
今度の休日はぜひ家族で、狛江市内の水と緑のスポットを巡ってみませんか？



わいわい



前原公園(とんぼ池公園)

週末には親子連れがいっぱい!

自然環境を巧みに取り入れながら、防災施設機能を併せ持つ公園。多くの遊具や広い芝生、池や花壇など、一日中遊べそう。お弁当を広げたり、昆虫採集や草花の観察をしたりと、たくさんの方が集まっています。ベビースーツのあるトイレもあります。

狛江市西野川三丁目11番
(問)03-3430-1111(市役所(代表))

SPOT 05

岩戸川緑道(岩戸川せせらぎ)

やすらぎをくれる住宅街のオアシス

閑静な住宅街の緑道に続く、長さ126m、幅約1.5mのせせらぎで、散歩道として親しまれているスポット。近くには岩戸児童センターがあります。地元の子どもの憩いの場所として、夏は元気な声が響き、道行く人々を和ませています。

狛江市岩戸南一丁目から四丁目付近
(問)03-3430-1111(市役所(代表))

SPOT 61



西野川緑道(西野川せせらぎ)

かつて水車堀だった美しいせせらぎ

1990年に市内初の人工の「西野川せせらぎ」として整備され、清掃も行き届いた西野川のせせらぎ。周りには木が茂り、木陰での一時を楽しめます。昭和初期まで水車があり、粉を挽いて市民の生活を支えていた、歴史を感じる場所でもあります。

狛江市西野川一、二丁目付近
(問)03-3430-1111(市役所(代表))

SPOT 77

ちやぶちやぶ

野川では白サギや青サギ、川鶺にも出会えるよ!

小足立のびのび公園

狛江市における市民参加型公園の第一号

狛江市で初めて、市民が計画・設計・管理に参加して完成した公園。地域住民の発想が具現化され、地域防災などの住民活動が盛んになるきっかけとなりました。現在ではコミュニティガーデンに。こじんまりとし、静かな環境も魅力です。

狛江市西野川四丁目
(問)03-3430-1111(市役所(代表))

SPOT 59

野川

たくさんの野鳥が集まる自然の宝庫

一時環境汚染が心配された野川も、現在は清流の趣きを取り戻しました。魚を狙って、白サギや青サギ、川鶺、ときには鮮やかな色合いのカワセミなど、たくさんの鳥たちが集まり、自然観察に適しています。

狛江市西野川一、四丁目・東野川三、四丁目付近
(問)042-330-1808
(東京都北多摩南部建設事務所)

SPOT 04



SEASONAL VIEW

狛江の木めぐり花めぐり 四季折々

「白選」に選ばれたスポットには、市内でも有数の花の名所から知る人ぞ知る隠れた穴場など、四季を感じられる見どころが揃います。



「狛江市の木」
イヌヨウ
(1973年4月1日制定)



「狛江市の花」
サザナ
(1973年4月1日制定)

▲「根川さくら通り」 春



都内有数の桜並木で、春になると約900mに渡って桜が咲き乱れ、市民だけではなく、各地から訪れる見物客も楽しませています。桜が散る頃の花吹雪も圧巻の美しさ。

狛江市西和泉一、二丁目・中和泉四、五丁目付近
(問)03-3430-1111(市役所(代表))

SPOT 11

▲「多摩川土堤の桜」 春



多摩川が緩やかにカーブを描く絶好のロケーションは、毎年多くの花見客でにぎわいます。一時期悩まされたごみ問題も、少しずつ解消されてきました。マナーを守って散策を。

狛江市中和泉四丁目多摩川付近
(問)03-3430-1111(市役所(代表))

SPOT 39

▲「二色の秋(野川遊歩道)」 通年



野川遊歩道は、西野川一丁目から岩戸北一丁目まで、約2kmに渡って市北部を縦断しています。桜やツツジ、キンモクセイなどの植物が、季節や時間とともに色とりどりの風景を作ります。

狛江市西野川一、二、四丁目・東野川一、二丁目
和泉本町一、二丁目・岩戸北一丁目付近
(問)03-3430-1111(市役所(代表))

SPOT 34

▲「巨大サボテン」 通年



民家の玄関先にあるサボテンで、その立派さから新聞でも紹介されました。6月から9月にかけて無数の花が咲く姿は圧巻。地域の人々に見守られ、コミュニティの形成にも役立っています。

狛江市東和泉一丁目9番

SPOT 52

▲「愛でる桜は美しい(六郷さくら通り)」 春



調布市境から中和泉一丁目までの「六郷さくら通り」には、約60本の立派な桜の木が並びます。付近には西河原自然公園、むいから民家園などがあり、散歩にぴったりです。

狛江市中和泉一、三、四丁目・元和泉一、二丁目付近
(問)03-3430-1111(市役所(代表))

SPOT 92

▲「メモリーロード(狛江第三中学校)」 春秋



狛江第三中学校のイチョウ並木。1973年の開校以来、多くの生徒を見送ってきました。夏の青葉も美しく、秋には銀杏を実らせ、在校生の募金活動にも一役買っています(17ページ参照)。

狛江市元和泉一丁目23番
(問)03-3430-1111(市役所(代表))

SPOT 24



▲「僕と私たちの竹林(狛江弁財天池特別緑地保全地区)」 通年

狛江駅北口に位置する特別緑地保全地区。駅前の再開発区域だったこの森は、約20年の市民運動を経て保全地区となりました。子どもたちに自然との関わり方を知ってもらおうと、管理する「狛江弁財天池特別緑地保全地区市民の会」により、竹の成長の観察会が開催されてきました。公募で選ばれた幼稚園・小学生数人によって、タケノコから竹への変化、新竹と旧竹の違いなどの見比べを行います。美しい竹林は身近な教材として、多くのことを教えてくれます。

狛江市元和泉一丁目7番
(問)03-3489-7139
(狛江弁財天池特別緑地保全地区市民の会事務局)

SPOT 56



狛江の春・夏・秋・冬 季節を楽しむ参加型イベントへ！

「狛江のまち 魅力百選」には、季節恒例の楽しみも選定されています。
一度足を運べば、知らなかった狛江の表情が見えてくるかもしれません。



災害を忘れないまちへ

粕江の大水害として知られる1974年の多摩川決壊。
あの被害を教訓として語り継ぐことを、忘れてはいけません。

DISASTER CONTROL

自然との共生とはどんなことか考えよう

粕江市猪方四丁目付近の多摩川河川敷自由ひろば内に、「多摩川決壊の碑」があります。1974年9月、多摩川堤防が決壊し、家屋19棟の流出という大きな被害をもたらしました。堤防決壊の原因は、二ヶ領宿河原堰左岸の激しい回流の浸食。これを解消するため、1999年、流量を調整する可動堰が作られ、同時にこの碑が建てられたのです。水の神さまを祀る「水神社」にもしのばれるように、多摩川の豊かな水源に恵まれる一方、洪水にも悩まされ続けてきた粕江。現在は強固な護岸や堰の整備が完了していますが、この豊かな地域資源は、同時に危険と隣合わせであることを忘れてはいけません。大切な粕江の財産である多摩川の自然といつまでも共生するため、市民一人ひとりが関心を持つべき場所なのです。



「多摩川決壊の碑」

二ヶ領宿河原堰を背に立つ碑。周囲にはベンチが設けられ、穏やかな川の流れを眺められます。

粕江市猪方四丁目付近(問)03-3430-1111
(市役所(代表))

SPOT 46



「二ヶ領宿河原堰」

1999年現在の姿に造り替えられました。魚道も設置され、自然との調和を考えた構造となっています。

粕江市猪方四丁目付近(問)042-377-7403
(国土交通省京浜河川事務所多摩出張所)

SPOT 70



「水神社」

889年六所宮(現・伊豆美神社)が鎮座した地に、多摩川の洪水を鎮めるため1597年に創建された社。

粕江市元和泉二丁目36番
(問)03-3489-8105(伊豆美神社)

SPOT 43

豊かな水源を震災時に生かす取組み

市内で見かける、「震災時井戸水提供の家」と書かれた掲示物。これは粕江市が設けた制度で、井戸の所有者から自主的に申し出てもらっているもの。2013年現在58軒の登録があり、市役所でも定期的な水質調査を行っています。水の確保は災害時の大きな懸案事項ですが、近所に応急給水ポイントがあれば安心に繋がります。水源豊かな街ならではの標識に注目してみてください。



「震災時、井戸水提供の家」

震災時に必ず必要となる水資源。人力で活用できる井戸は、残していくべき設備です。

市内全域
(問)03-3430-1111(市役所(代表))

SPOT 66

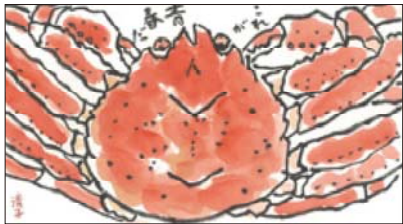
第3章

発見！粕江のいいモノ



Let's try!

絵手紙には失敗という概念がないので、かいたらポストインするのがお約束です。



季節を彩る絵手紙
かいて楽しい、もらってうれしい絵手紙
実は狛江とゆかりが深い存在です

狛 江市内の各所で目につく色鮮やかな絵手紙。狛江駅周辺のフラッグや市内商店街等に飾られる「街角ギャラリー」、こまバス車内など、四季折々の絵柄で楽しませてくれます。1981年、現日本絵手紙協会会長である小池邦夫さんにより、日本初の絵手紙教室が開催されたのが狛江郵便局。その後全国に広がり、今では多くの人に親しまれるようになりました。狛江郵便局の前にある「絵手紙メモリアルポスト」は、そんな絵手紙の由来を記念し設置されたもの。手紙やはがきを出すことができます。現役ポストです。郵便局では、現在も毎月絵手紙の集いを行い、局内のミニギャラリーで作品を展示しています。絵手紙の心得は三つ。一つ目は、上手にかこうとせず、心を込めてかくこと。二つ目は、下がきをせず、ぶっつけ本番でかくこと。三つ目は、人の手本を見るのではなく、自分の目で見たものをかくこと。ぜひ一度挑戦してみたいかがでしょうか。



「絵手紙メモリアルポスト」
狛江市和泉本町三丁目29番7号
(問)03-3488-4242(狛江郵便局)

SPOT 74



狛江郵便局内の「狛江ミニギャラリー」では、季節感あふれる絵手紙を展示。



It's tasty!

店内にはギャラリースペースも。右下は一番人気の「チキンカレー」(M,Lともに500円)。



和 泉多摩川駅前にある「カレーショップ・メイ」の自慢は、手間暇かけたカレー。スパイスで本格的な美味しさですが、営利目的の店ではありません。運営元は「NPO 狛江さつき会」。ここでは精神障がいや生きづらさを抱えた方、回復途上者の方々が、就労支援の一環として、カレーづくりや接客、事務を行っています。「メイ」を通じて、障がい者自身が社会の一員だと自覚することや、地域との繋がりを持つことが目的です。下ごしらえから、レジ、掃除など色々な業務を、各自が自分で選択して行います。仕事の意識が芽生えたと、みんなイキイキしてくるんですよ」と語るのは、「さつき会」の湯川さん。現在は14名が自立に向けて就労中です。「せっかくだから、味も美味しくたくて工夫を重ねました。幸い就労支援が目的の店なので、手間がかかる方がいいんです。「メイ」のカレーの深い味わいには、スタッフの頑張りが溶け込んでいます。



「誰もが市民として暮らせる地域づくり」
～狛江のとあるカレーショップ～

狛江市東和泉四丁目1番7号101(11:30～15:00、火・日・祝定休)
(問)03-3480-3468

SPOT 91





Enjoy
recycle!

「廃棄された古布は宝の山?」
「ごみを素敵に蘇らせる」彩楽工房

楽しみながら
リサイクル!

小物の完成度はかなりのもの。
希望者は彩楽工房へ直接ご連絡を。

捨 ててしまったごみがどうやって処理されているのかを意識する人は少ないと思います。それではいけないと、ごみ減量リサイクルに取り組んでいるのが「彩楽工房」のみなさん。古紙や古布の集団回収で得た奨励金で織り機を揃え、古布を裂いて織る「裂き織」の技法で、バッグやポーチなどの小物を制作しています。たくさん布から思い思いのデザインを考える作業は、本当に楽しそう。強制は一切なく、自発的かつ自由に創作する雰囲気、社会貢献のあるべき姿を見た気がします。10年以上続く工房の活動を継承すべく、裂き織体験や子ども向けのワークショップなども開催。ごみ問題を考える機会となるのももちろん、現代では忘れがちな手仕事のよさを再発見できると好評だそう。狛江市主催のイベントや年一回の展示会などを通して、多くの人にごみの減量を意識してもらうきっかけをつくっています。



「彩楽工房(さらこうぼう)」
(問)03-3480-1288(惣川さん)
現在の活動場所は狛江市
狛江市ビン・缶リサイクルセンター
(狛江市岩戸北一丁目1番11号)

SPOT 64



古布のストック。汚れた部分がきれいな模様になったり、一期一会の面白さがあるそう。



Join us!



「志むら」の「えだまめ羊かん」、
「こだわりの布巻ハム・ソーセージ 城田工房」の「うずまきちゃん」なども毎回好評。

月一度のお楽しみ、
「楽市」が繋ぐ狛江、
美味しい狛江名物も登場する
市民交流の場所

ほ ぼ毎月一回、市役所の市民ひろばで開催される「こまえ楽市」は、物販やフリーマーケット、ライブが行われる恒例イベント。当日は香ばしい焼き立てウインナーや狛江名物のお菓子なども登場し、幅広い層の人でにぎわいます。運営の中心は、狛江市内の店主が集まった「こまえ楽市の会」。15年ほど前、近所同士の数店舗で始めた小さな朝市が始まりました。規模が拡大した現在では、出店者をまとめてライブの出演者を募ったり、丸一日準備に費やしたりとメンバーの負担も増加中ですが、家族のような絆のもと、和気あいあいと運営しています。最近ではすっかり交流の場として定着し、常連の市民から「今回あの人が出店していないけれど、どうしたの?」という声が出ることも。警備をシルバー人材センターに協力してもらったり、より地域活性に繋がる方法を取り入れながら、市民が楽しめる町おこしとして精力的に活動中です。



「～町を明るくしよう～狛江、町おこし活動」

(問)03-3480-2074(山岸さん)

2014年現在、毎月第1日曜、市役所前の市民ひろばで開催。

SPOT 84



パリエーション豊かなライブのほか、この日だけのお買い得品や掘り出しものも見逃せません。

狛江のなんでもQ&A

知ってる？

ちょっと気になる狛江のあれこれ。
知れば、もっと狛江が好きになりそうです。

Q.1

狛江の代表的な
特産品を教えてください！

狛江の特産品といえば、なんといっても枝豆。初夏になると、狛江市内の農家から続々と出荷されます。また、8ページで紹介している市内産農産物の直売所でも購入できます。そのままゆでて食べたり料理に使ったりするのももちろん、23ページで紹介した「楽市」でも販売される「志むら」の「えだまめ羊かん」や、6月末～9月中旬にJAマインズショップなどで取り扱う夏季限定のアイス「狛江えだまめ紀行」、市内の酒店等で販売される発泡酒「こまえ〜る」など、たくさんの美味しい名物が生まれています。

A.1

Q.3

気になる災害時の色々。
事前にすべきことは？

避難場所や避難経路の確認、非常用持出品の用意など、災害時を想定して、普段から準備しておくことが大切です。市役所の安心安全課で配布している「狛江市防災マップ」などの各種パンフレットには、狛江市内の避難場所などが分かる地図や、災害時の避難方法、心得が掲載されています。災害対策は、起こってからでは遅いもの。このような防災に関する資料を活用して、前もって準備しておきましょう。

A.3

Q.2

狛江市の「まちづくり条例」
ってなに？

安心して暮らせるやすらぎのある住環境に配慮したまちづくりを実現するため、土地利用や建築等に関する手続きを定めた条例で、市民、事業者および市の三者の協働によって計画的にまちづくりを推進する、狛江市独自のルールです。市民が、それぞれの地区に見合った建築やまちなみなどのルールをついたり、市に対してまちづくりに関する提案をしたりすることができます。みなさんからの応募で決めるこの「百選」も、そうしたまちづくり活動の一環です。今後もよりよい狛江市を目指し、市民のみなさんの積極的な取組みを応援します。

A.2

Q.4

23区外なのに、
なぜ市外局番が「03」なの？

「03」といえば東京23区の市外局番と思われがちですが、狛江市はほぼ全域で「03」。狛江市以外でも、調布市や三鷹市の一部地域などで見られます。諸説ありますが、狛江市の電話回線は昔、隣の世田谷区の電話局から敷設されていたそうで、その名残ではないかといわれています。ちょっと面白い狛江のエピソードではないでしょうか。

A.4

Q.6

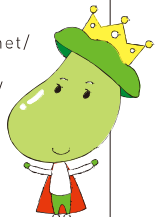
パパやママに役立つ情報は
どこで探せばいい？

狛江市では、子育て関連情報を掲載したポータルサイトを開設しています。行政情報を中心に、「えだまめ王子」を始めとしたかわいいキャラクターたちが情報を紹介してくれる「こまえ子育てねっと」、子育て中の親の視点から市民ボランティアによって発信される「こまえスマイルびーれ」、レシピをはじめとした食育に関するページ「こまえパクパクびーれ」など全部で6つのサイトがあり、携帯電話でもご覧いただけます。また、市役所の子育て支援課では、子育て支援に役立つ情報などをまとめた「子育てガイドブック」を配布しています。

A.6

えだまめ王子®

狛江の特産品えだまめから生まれました。



Q.5

狛江市に友好都市
ってあるの？

新潟県長岡市川口地域、山梨県小菅村の二つの友好都市があります。川口地域(旧新潟県川口町)との「ふるさと友好都市」提携は1987年。日本一の大河・信濃川と谷川連峰を源とする清流・魚野川が出合う場所で、狛江市同様水と緑が美しい地域です。現在、さまざまなイベントなどを通じて住民同士の交流が行われており、「狛江市民の第二のふるさと」となっています。多摩源流部に位置する小菅村は、1994年「狛江古代カップいかだレース」への住民の方の参加がきっかけで、多摩川を通じた住民主体の交流がさかんになり、2006年に「住民交流友好都市」となりました。現地にある温泉「多摩源流温泉小菅の湯」では、狛江市民であることを証明できるものを提示すると村民料金で利用可能です。

A.5

「狛江のまち 魅力百選」リスト

RECOMMENDED 100 SPOTS IN KOMAE-CITY

登録番号	登録名	掲載ページ	場所(巻末マップ)
01	狛江の多摩川の堤から一万葉東歌・防人歌をしのぶ	—	—
02	五本松と多摩川	5	A-2
03	和泉多摩川 川床	6	B-3
04	野川	13	A-1,B-1,C-1
05	前原公園	12	B-1
06	西河原自然公園周辺	5	B-2
07	緑地保全地区一帯	4	B-2
08	美しい林(西野川二丁目)	—	B-1
09	残ったおじいちゃんの寝(北久保公園内)	—	B-1
10	Nさんの竹林(中和泉五丁目)	—	A-1
11	根川さくら通り	14	A-2
12	六郷用水取水口跡と玉翠園跡石垣	—	A-2
13	古墳のある風景(白井塚)	—	B-2
14	むいから民家園	5	B-2
15	石井家長屋門(※現在立川市の昭和記念公園に移築・保存)	—	—
16	泉龍寺	4	B-2
17	いちよう通りミニ公園	—	C-2
18	安心・安全、きれいなまちづくり(銀行町親和会)	—	—
19	銀杏募金(第三中学校)	17	B-2
20	狛江古代カップ多摩川いかだレース実行委員会	16	B-3
21	狛江水辺の楽校	17	B-3
22	まちを元気にする会(岩戸親睦会)	—	—
23	狛江の地域ねこ	—	—
24	メモリーロード(第三中学校)	14	B-2
25	昔の思い出(多摩川の流れとともに)	—	—
26	伊豆美神社を尋ねて	—	A-2,B-2
27	絵手紙は心を伝える日本の美(絵手紙を愛する各会)	—	—
28	ニュートンのりんごの木、メンデルのぶどう棚(第一中学校)	—	B-2
29	御来光を見る(和泉多摩川駅付近)	—	B-3
30	MERRY CHRISTMAS(狛江一中から狛江教会のクリスマスイルミネーション)	—	B-2
31	いこいのカフェ	4、7	B-2
32	万葉歌碑	8	A-2
33	万葉をしのぶ乙女像『たまがわ』	8	B-2
34	二色の秋(野川遊歩道)	15	B-1、B-2
35	「歩きたいまち・狛江」—まちづくりに関する継続的な調査活動—	—	—
36	狛江駅前のみち	—	B-2
37	市内産農産物の直売所	8	—
38	開発道路もこんなだといいな 和泉本町二丁目デザイナーズハウス	—	B-1
39	多摩川土堤の桜	14	A-2
40	駄倉塚古墳	7	B-2
41	あいとびあセンター内のロビー	—	A-2
42	多摩川緑地公園	—	B-3
43	水神社	18	A-2
44	川辺の風景	—	—
45	狛江の「追分」—右 渡し場道 左 江戸青山	—	B-2
46	多摩川決壊の碑	18	B-3
47	狛江の見晴らし—狛江団地の給水塔	—	A-1,B-1
48	田中橋	4	B-2
49	揚辻稲荷(谷田部稲荷)	—	B-2

50	山河哀傷吟 鶯 北原白秋	—	—
51	電柱がなく、美しい景観を得られる道	—	A-2,B-2,B-3,C-3
52	巨大サボテン	15	B-2
53	狛江の蜚	10	—
54	周辺住民の建築ルール締結	—	C-2
55	都道交差点の複合ビル、市民と協調して建設	—	B-2
56	僕と私たちの竹林(狛江弁財天池特別緑地保全地区)	15	B-2
57	夕方5時のメロディー	—	—
58	多摩川の河川敷	5	B-3
59	小足立のびのび公園	13	B-1
60	エンゼルブレッサ武蔵野国領—和泉本町四丁目	—	A-1
61	岩戸川緑道(岩戸川せせらぎ)	12	C-2,C-3
62	メルヘンなモザイク壁画	—	B-1
63	多摩川河川敷・自由ひろばで馬を見た!	—	B-3
64	彩楽工房(さらこうぼう)	22	—
65	公社多摩川住宅団地内—西和泉一丁目・中和泉四丁目	—	A-2
66	震災時、井戸水提供の家	18	—
67	五小の芝生	—	C-1
68	歩道が広がり歩行快適	—	B-3
69	他にないライトアップ	—	B-2
70	ニヶ嶺宿河原堰	18	B-3
71	獅子舞 岩戸	17	—
72	どんど焼き	16	B-3
73	絵手紙ざろん(閉鎖)	—	—
74	絵手紙メモリアルポスト	20	B-1
75	天台宗の古刹、玉泉寺	6	B-3
76	いつまでも残したい樹林地	—	B-2
77	きれいな透明! 狛江の川特集	13	B-1
78	今なお街中に残る石造物	9	B-2
79	電研のサクラ	—	C-2
80	狛江の新パワースポット! 耳切り地藏	9	B-2
81	旧野川の大橋	—	B-1
82	前原塚古墳	6	B-3
83	狛江団結! 狛江共生の家「多麻」	—	C-3
84	～町を明るくしよう～ 狛江、町おこし活動	23	—
85	兜塚古墳	—	B-2
86	住宅街の真ん中の古墳、亀塚古墳	7	B-2
87	街並み形成—生活のコンセプトを共有する開発	—	C-3
88	まちの縁側	—	B-1
89	みどりの連なり	—	C-2
90	美しいしらべと花が紡ぐ人との出会い	—	—
91	誰もが市民として暮らせる地域づくり～狛江のとあるカレーショップ	21	B-3
92	愛でる桜は美しい	14	A-2,B-2
93	塩蔵蔵様の意外なご利益	9	C-2
94	新しいシンボル	—	A-2
95	狛江市を見守るおばけの木	10	B-1
96	猪方小川塚古墳	—	B-3
97	野川の野鳥たち	—	—
98	狛江の三山の神	—	B-2
99	駄倉橋石柱	7	B-2

RECOMMENDED 100 SPOTS IN KOMAE-CITY

KOMAE WIDE AREA MAP

「狛江のまち 魅力百選」 広域マップ

- 01・・・「狛江のまち 魅力百選」登録番号
- ・・・トイレが利用できる施設
- ・・・交番
- ・・・郵便局



今回詳しくご紹介できなかった「狛江のまち 魅力百選」の“も”、“こと”、ぜひ「狛江のまち 魅力百選」のホームページから、それぞれの魅力をのぞいてみてください。
<http://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/36,17741,267,1209.html>（「狛江のまち 魅力百選」で検索を！）

